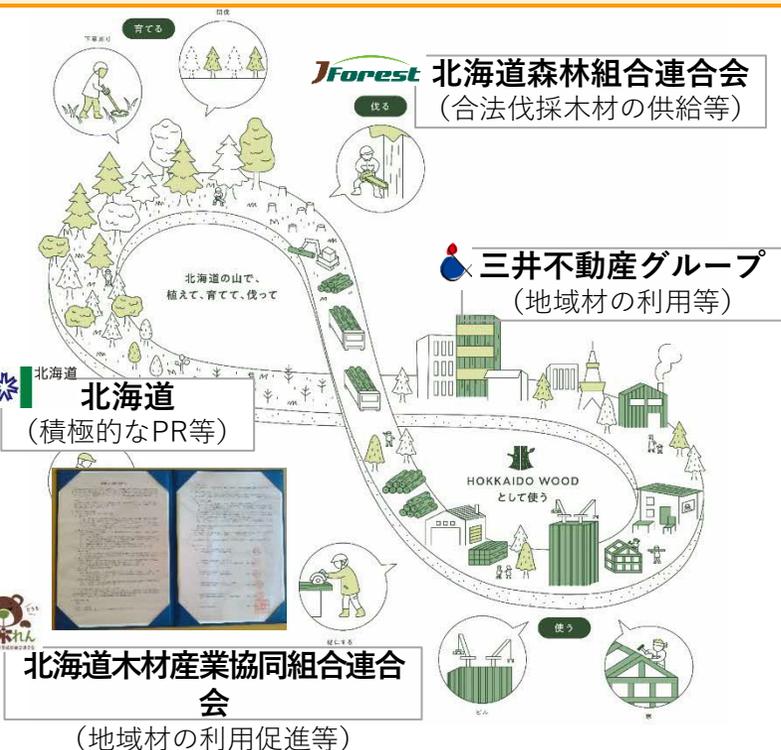


三井不動産グループ×北海道森林組合連合会×北海道木材産業協同組合連合会×北海道

三井不動産グループ(三井不動産株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社、三井ホーム株式会社)と北海道森林組合連合会、北海道木材産業協同組合連合会は、三井不動産グループによる住宅等の建築にあたり、地域材を積極的に活用し、2050年カーボンニュートラルの実現や山村の活性化等に貢献していくとの構想実現のため、北海道と協定を締結しました。

建築物木材利用促進協定



➤ 木材利用の促進に関する構想

三井不動産グループの販売住宅等建築物の建築にあたり、構造や内外装に地域材を積極的に活用することにより、2025年カーボンニュートラルの実現や山村の活性化等に貢献していく

➤ 三井不動産グループの構想の達成に向けた取組の内容

- ・今後建築予定の建築物において地域材を利用することに努める
- ・地域材の調達にあたり、安定的な取引等に配慮する

➤ 北海道森林組合連合会の構想の達成に向けた取組の内容

- ・原木の供給体制を整え、求められた品質や量の合法伐採木材の供給を適時に行うよう配慮する

➤ 北海道木材産業協同組合連合会の構想の達成に向けた取組の内容

- ・地域材の利用促進及び施設整備への財政的支援の要請等に取り組む

➤ 構想の達成のための北海道による支援

- ・技術的助言や活用可能な補助事業等の情報提供・取組の広報
- ・定期的な意見交換や木材利用に関する相談窓口・専門家の紹介

協定締結日：令和4年10月31日

有効期間：協定締結日から令和8年3月末まで

対象区域：北海道